

平成 29 年度事業の実績について

1 農地中間管理等事業

(1) 農地中間管理事業

- ・ 農地の貸借については、目標面積 2,000ha に対して貸付面積は 1,040ha で、熊本地震等の影響があった前年度の 556ha を大きく上回ったが、計画の 52%の実績となった。
- ・ 中間保有農地の管理については、受け手による耕作の継続が困難な農地等は発生しなかったため、実績がなかった。
- ・ 農業委員会が実施した遊休農地の利用意向調査の結果、機構への貸付意向があった 22 市町村 403ha の農地について、「機構の借入基準への適合性に関する判定会」による判定を行い、基準に適合した 13ha の農地について、貸付候補リストに登載しマッチングを進め、一部の農地について農地中間管理事業による貸借を行った。
(畑 2 筆 1,655 m² [合志市])
- ・ 基盤整備との連携については、基盤整備部局との連携会議を開催（5、7、8、2 月）し事業を推進するとともに、県営基盤整備事業実施地区のうち 40 地区（新規：10 地区）を重点実施区域に指定し、基盤整備と一体となった農地集積に取り組み、43ha の農地中間管理事業の実施があった。
- ・ 簡易な整備である農地耕作条件改善事業については、51 地区（新規：11 地区）を重点実施区域に指定し、暗渠排水施設の整備等の実施と併せて、188ha の農地中間管理事業の実施があった。
- ・ その他、平成 29 年度活動方針に基づき、次の事項に重点的に取り組んだ。
担い手の確保と一体的な農地集積を推進し、新たな 13 地域営農法人が設立、既存法人と併せ、51 法人に 428ha が集積された。
熊本地震への対応については、3 市町村で 10 名 35 筆の農地の賃借料減免を行った。
農業委員会制度の改正で、「農地等の利用の最適化の推進」が農業委員会の最も重要な業務に位置付けられたことから、農業会議の全体研修会での事業説明に加え、農地利用最適化推進委員との連携を深めるため、「農地の集積・集約化の机上演習」を 5 市町村で実施した。
借受け希望者（受け手）の公募については、664 経営体から 3,002ha の借受け希望の申出があったが、農地の貸付申込面積（貸付残の累計）は約 280ha で、依然として農地の需要と供給のアンバランスが生じているため、引き続き新聞、ラジオ等による広報で貸付農地の掘起こしに取り組んだ。

(単位:件, ha)

区 分		H29年度計画		H29年度実績		増 減		備 考
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	
1 農地の貸借	借入	4,000	2,000	2,166	956	△1,834	△1,044	新規契約 900ha 契約更新 1,100ha
	貸付	2,000	2,000	1,078	1,040	△922	△960	
2 中間保有農地の管理		-	25	-	0	-	△25	既借入面積2,500ha の1%
3 耕作放棄地の再生利用		-	250	-	0.2	-	△249.8	復旧可能な耕作放棄 地面積5,000haの5%
4 基盤整備との連携(県営)		28	140	15	43	△13	△97	事業実施地区数と地 区内での機構集積面 積
" (簡易)		40	80	35	188	△5	108	

(2) 農地集積加速化事業

引き続き、各地域振興局単位に農地集積専門員 14 名を配置、平成 29 年度に新たに指定された集積促進地区 16 地区、樹園地地区 4 地区を含め、90 地区において農地集積に取り組んだ。この結果、新たに農地集積の受け皿となる 10 法人が設立されたほか、中間管理事業により 610ha の農地が集積された。

区 分	H29 年度計画	H29 年度実績	増減	備考
農地集積専門員 (人)	14	14	0	
重点地区数	46	46	0	
集積促進地区数	40	36	△4	
樹園地地区数	8	8	0	
新規集積面積* (ha)	400	※ 610	-	

※新規集積面積は把握できないため、重点地区及び集積促進地区における集積面積を計上

(3) 農地中間管理機構の特例事業 (農地売買等事業)

ア 農地売買等事業

農地の売買面積については、買入が 129ha (計画比 126%)、売渡 153ha (計画比 151%) となり、計画を上回った。

地域別にみると、熊本市、球磨地域、八代地域、阿蘇地域、上益城地域、宇城地域における買入面積が、県全体の約 8 割を占めた。

阿蘇地域では、畜産農家による農地取得、八代地域では、トマト農家の農地取得が多く、球磨地域では、葉タバコ・畜産農家が半数で、隣接地の取得が多かった。また、熊本市で伸びが大きく、園芸及び果樹農家による農地取得が増加している。

売買面積が増加した要因としては、農地価格が下落し、取得した農地で生産した農産物の利益で償還できているため、担い手農家が規模拡大を図ったこと等が考えられる。

イ 農作業受託促進事業

農作業受託促進事業（融資事業）については、34 百万円（計画比 85%）であった。。

区 分	H29 年度計画		H29 年度実績		計画比 (%)
農地売買等事業	買入	220 件	買入	333 件	151
		102 ha		129 ha	126
		1, 025 百万円		1, 016 百万円	99
	売渡	218 件	売渡	323 件	148
	101 ha		153 ha	151	
	1, 029 百万円		1, 177 百万円	114	
農作業受託促進事業		8 件		6 件	75
		20 ha		18 ha	90
		40 百万円		34 百万円	85

2 畜産公共事業

畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化を図るため、平成29年度から平成30年度の2ヵ年計画で畜産環境総合整備事業（熊本市東部地区）を実施している。

また、熊本市より畜産環境総合整備関連事業（市単独事業）の業務委託を受け、同一敷地内において補助事業と市単独事業による施設整備を併せて実施する計画であったが、市単独事業である施設用地造成の完了が遅れたことにより、補助事業で実施予定であった利用施設整備が全額繰越しとなった。

(1) 概要

(単位：千円)

事業名	地区名	関係市町村	事業実施期間	総事業費	H29年度事業費
畜産環境総合整備事業 (畜産公共事業)	熊本市東部	熊本市	平成29年度～30年度	441,360	20,680
畜産環境総合整備関連事業 (他団体からの委託事業)	熊本市東部	熊本市	平成29年度～30年度	949,876	103,028

注) 畜産環境総合整備関連事業についてはP11 他団体からの委託事業(2)を参照

(2) 実績

(単位：千円)

区分	H29年度計画		H29年度実績		増減	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
基本施設整備						
	小計 ①					
利用施設整備	家畜排せつ物処理施設	1棟	141,600		0	△141,600
	水分調整資材収集製造施設整備	1棟	56,200		0	△56,200
	電気導入施設	1箇所	2,200		0	△2,200
	小計 ②		200,000		0	△200,000
工事費計 ③=①+②		200,000				△200,000
測量試験費 ④						
工事雑費 ⑤		4,000		4,000		0
一般管理費 ⑥		14,280		14,280		0
事業費計 ⑦=③+④+⑤+⑥		218,280		18,280		△200,000
付帯事務費 ⑧		2,400		2,400		0
建設利息 ⑨		0		0		0
合計 ⑩=⑦+⑧+⑨		220,680		20,680		△200,000

3 新規就農支援事業

新規就農支援センターは、「農業経営基盤強化促進法」及び「農業基盤の強化の促進に関する基本方針(熊本県)」に基づく「青年農業者等育成センター」として知事から認定を受け、就農促進の拠点として、熊本県農業会議とともに就農希望者への就農相談等に取り組んできた。

本年度も、就農相談会の開催や農業研修制度、農業関係制度資金や関係補助事業、農地等に関する情報提供等、就農に必要な情報をワンストップで提供できるよう就農相談業務を行うとともに、就農支援資金の回収や農業後継者育成基金の運用益を活用した、青年農業者の育成、学童の農業への理解促進に取り組んだ。

(1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域振興局単位に就農支援アドバイザーを11名配置し、随時、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催等による就農・就業相談会については、県内で4回開催した。さらに、「新・農業人フェア」を始め県外の相談会に12回出展、就農支援活動を行った。この結果、就農相談件数は593件(前年比106%)となった。なお、相談者の就農支援に繋げて行くために、フォローアップ調査を40回行った。

就農支援資金については、過年度融資分の管理回収のみを行った。

(2) 新規就農支援助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等27件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成や学童の農業理解促進に取り組んだ。

区 分	H29 年度計画	H29 年度実績
新規就農支援センター機能強化事業 (7) 就農相談活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数 600 件 ・ 就農相談員の設置 3 名 ・ 就農相談会開催及び参加等 相談活動 14 回 熊本県内 (4 回) 県外(東京、大阪等)(10 回) ・ 無料職業紹介 15 件 ・ 企画会議・情報交換会議 — 	<ul style="list-style-type: none"> 593 件 3 名 16 回 4 回(益城町、農大、玉名市) 12 回(東京、大阪、名古屋、 広島、福岡) 5 件 10 回

区 分	H29 年度計画	H29 年度実績
(イ) 新規就農者育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県地域就農支援アドバイザーの設置及び活動 11 名 ・ 就農後のフォロー 40 回 ・ 情報の収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ①関係機関情報交換会 2 回 ②ウェブサイト更新 随時 ③教育機関への情報提供 随時 ・ 親元就農Uターン者相談 随時 ・ 認定研修機関との連携 随時 	<ul style="list-style-type: none"> 11 名 40 回 4 回 HP 更新回数 107 回 就農支援啓発資料配付 2 回 4 回
イ 新規就農支援助成事業 (基金運用益 4,695 千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県青年農業者クラブ連絡協議会活動助成事業 1 組織 ・ 青年農業者海外派遣研修等支援事業 3 件 ・ 農業高校学校農業クラブ等地域課題解決活動助成事業 5 校 ・ 研修機関等活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> NPO法人等 3 団体 ・ ジュニア農業体験研修事業 2 校 ・ 地域新規就農者支援組織等活動助成事業 6 組織 ・ 地方青年農業者クラブ課題解決活動支援事業 11 地方クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> 1 組織 0 件 5 校 4 団体 1 校 5 組織 11 地方クラブ

4 熊本県農業公園管理運営等事業

熊本県農業公園指定管理（4期目）の初年度となる平成29年度においては、農業公園の理念である県民への農業理解の促進と憩いの場の提供、農業情報の発信を行うため、「春のバラまつり」、夏季の「水遊び広場」、「秋のバラまつり」、新年の「新春たこあげ大会」など自主イベントを実施したほか、恒例となっているJA植木まつりや農業フェア、KOSHI健康まつり、サッカー大会やクロスカントリー大会等の芝生広場を活用したイベントを積極的に誘致した。

また、農業や食への理解を促進するためのカントリーパーク「食農塾」では、幼稚園、保育園を対象とした甘藷、落花生、じゃがいも、スイートコーン、大根の収穫等の体験農園を実施するとともに、食育については親子グループ等を対象とした石窯ピザづくり等体験、「くまもとふるさと食の名人」等による料理教室を実施した。

体験農園については、115団体で7,523人（計画比94%）の参加があった。食の体験では、石窯ピザづくり等体験に51団体2,229人、食の名人等による料理教室に4回69人で合計2,298人（計画比96%）の参加があった。

また、公社と連携協定を締結している㈱アスリートクラブ熊本と12月にきずなCUP ロアツソ熊本サッカー大会を実施し、また同じく協定を締結している合志市とは11月の「KOSHI健康まつり」、1月の「合志市民健康カントリーマラソン大会」を実施した。

この結果、平成29年度の総入園者数は約47万2千人（計画比94%）、有料入園者数約11万6千人（計画比132%）、無料入園者数約35万6千人（計画比86%）の実績となった。

このほか、県民参加の公園づくりを進める観点から農業公園サポーター60名の登録を行い、バラ園管理などに参加をいただいた。

(1) 入園実績

（単位：人、%）

入園者	H29年度計画	H29年度実績	計画比
総入園者	500,000	471,949	94
有料入園者	88,000	115,871	132
無料入園者	412,000	356,078	86

(2) 体験農園実績

（単位：延べ人、%）

作物	体験内容	H29年度計画	H29年度実績	計画比
体験農園		8,000（110団体）	7,523（115団体）	94
落花生	植付、生育観察、収穫	-	866（11団体）	-
甘藷	植付、生育観察、収穫	-	4,366（70団体）	-
じゃがいも	収穫	-	709（7団体）	-
スイートコーン	収穫	-	536（10団体）	-
大根	収穫	-	1,046（17団体）	-

(3) 食の体験実績

(単位：延べ人、%)

項目	H29 年度計画	H29 年度実績	計画比
食の体験	2,400 (50 団体)	2,298 (55 団体)	96
石窯ピザづくり等体験	-	2,229 (51 団体)	-
食の名人等料理教室	-	69 (4 回)	-

(4) 主なイベントの開催実績

① 自主イベント

イベント名	開催日
第 26 回春のバラまつり	5 月 12 日～5 月 28 日
フラワーアレンジ教室	6 月 18 日
夏休み自由研究応援企画	7 月 2 日
水遊び広場	7 月 15 日～8 月 31 日
秋野菜園芸講習会	8 月 20 日
コンテナガーデン教室	10 月 1 日
第 24 回秋のバラまつり	10 月 13 日～10 月 25 日
門松づくり教室	12 月 24 日
新春たこあげ大会	1 月 7 日
接ぎ木教室	2 月 4 日
春野菜園芸講習会	3 月 18 日
体験農園 (落花生、甘藷、じゃがいも等)	4 月 1 日～3 月 31 日
石窯ピザづくり等体験	4 月 1 日～3 月 31 日
食の名人等料理教室	6 月 29 日・11 月 30 日 2 月 25 日・3 月 16 日

② 共催イベント

イベント名	開催日
春の物産館うまかもんフェア	5 月 13・14・20・21 日
秋の物産館うまかもんフェア	10 月 14・15・21・22 日
きずな CUP ロアツソ熊本サッカー大会	12 月 9 日

③ 誘致イベント

イベント名	開催日
ドレスアップ PARTY2017 1st	4 月 9 日
ワークショップフェスティバル 激辛&肉フェス	4 月 15 日～4 月 16 日
子育てサポーターズサッカー大会 エビネ花展示会	4 月 22 日～4 月 23 日
九州蚤の市	4 月 29 日～4 月 30 日
青空フェス	4 月 30 日
くぬぎワンダーランド	5 月 3 日～5 月 4 日
くぬぎの丘マルシェ	5 月 5 日～5 月 7 日
ボトルフラワー展示会	5 月 12 日～5 月 14 日
ハッピーマルシェ	5 月 13 日～5 月 14 日

カレーフェスティバル	
さつき盆栽展示会	5月13日～5月19日
やきとりフェスティバル	5月20日～5月21日
KKT ちびっこガーデンサッカー	6月10日
寒蘭新芽展示会	7月9日
合志蚤の市 涼グルメフェス	7月15日～7月17日
KKT 熊本タグラグビーフェスタ	7月16日
寒蘭出芽展示会	7月16日
水かけフェスティバル with スイカ割大会	7月29日～7月30日
手作り&雑貨フェア	8月5日～8月6日
ドレスアップ PARTY2017 2nd	8月20日
朝日ドキドキサイエンスショー	8月26日～8月27日
くまもと唐揚げ選手権 ハッピーマルシェ	9月23日～9月24日
第二幼稚園運動会	9月23日
城北幼稚園運動会	10月7日
くぬぎの丘マルシェ	10月7日～10月9日
ポテト祭り&九州グルメパーク 手作り&雑貨フェア ボトルフラワー展示会	10月14日～10月15日
カレーフェスティバル with 肉まつり Grand フリーマーケット	10月21日～10月22日
東京エレクトロン九州 Thanks day	10月28日
県民共済カップ TKU キッズサッカー大会	11月3日
赤い羽根カップ TKU ジュニアサッカー大会	11月4日～11月5日
風とみどりの合志蚤の市 ニクメンフェスタ	11月11日～11月12日
寒蘭山野草展示会	11月11日～11月12日
農業フェア ゆうきフェスタ 寒蘭花展示会	11月18日～11月19日
寒蘭晚咲花展示会	11月23日～11月24日
熊大附属中駅伝大会	11月25日
KOSHI 健康まつり	11月26日
手作り&雑貨フェア	12月3日～12月4日
ヤンマー農機具展示会	12月6日～12月7日
熊本 YMCA チャリティーラン 2017	12月10日
ひのくに・松橋支援学校合同駅伝大会	12月15日
PENALTY CUP ジュニアサッカー	12月24日
熊本陸上競技協会クロスカントリー大会	1月5日
熊本県高等学校クロスカントリー大会	1月6日
合志市民健康カントリーマラソン大会	1月13日
第43回 JA 植木まつり	1月20日～2月19日
皐月盆栽新春展	1月20日～1月28日
肥後骨董市	1月20・21・27・28日・2月の土日
盆栽展示会	2月2日～2月5日
早春の九州名草展	2月17日～2月18日

鶴屋カップ TKU ジュニアサッカー大会	3月3・4・10日
第14回無人ヘリコプター安全飛行競技大会	3月6日
第31回熊本県中古農業機械展示会	3月8日
TKU 春のキッズサッカー大会	3月11日
寒蘭新芽展示会・山野草展示会	3月18日
第18回ハッピーマルシェ 第1回 KUMAMOTO カレー王座決定戦	3月24日～3月25日
セキスイハウスオーナー感謝祭	3月24日～3月25日
スーパー竹とんぼ講習会	毎月第1日曜日

5 他団体からの委託事業

(1) 家畜人工授精用精液の取引仲介業務委託

家畜改良事業団が取り扱う家畜の精液について、家畜改良事業団と県下の農業団体との間で行われる売買の仲介業務を実施した。

(単位：本、千円、%)

項目	H29 年度計画	H29 年度実績	計画比
取扱本数	1,200	2,062	172
委託料	300	483	161

(2) 畜産環境総合整備関連事業委託業務

平成 29 年度より畜産環境総合整備事業と併せて実施している熊本市からの委託業務において、震災復興工事の影響を受け、職人不足等による入札不調により施設用地造成工事が遅れたため、利用施設整備工事が全額繰越となった。

①実績

(単位：千円)

区分	H29 年度計画		H29 年度実績		増減		
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
基本施設整備	施設用地造成	1.68ha	46,000	1.73ha	68,990	0.05ha	22,990
	小計 ①		46,000		68,990		22,990
利用施設整備	家畜排せつ物処理施設	1棟	283,691		0		△283,691
	附帯施設	1式	28,570		0		△28,570
	小計 ②		312,261		0		△312,261
工事費計 ③=①+②			358,261		68,990		△289,271
測量試験費 ④		1式	15,000	1式	27,972		12,972
工事雑費 ⑤			1,759		3,278		1,519
一般管理費 ⑥			2,453		2,453		0
事業費計 ⑦=③+④+⑤+⑥			377,473		102,693		△274,780
付帯事務費 ⑧			335		335		0
建設利息 ⑨			0		0		0
合計 ⑩=⑦+⑧+⑨			377,808		103,028		△274,780

6 管理部門

公社業務の円滑な運営のため、役員会 7 回（会議開催 4 回、決議省略 3 回）、評議員会 3 回（定時 1 回、決議省略 2 回）を開催するとともに庶務経理等の業務を執行した。

（1）理事会

決議の省略の方法による理事会 （平成 29 年 4 月 20 日）

第 1 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第 2 号議案 評議員会の決議事項について

第 3 号議案 評議員候補者の推薦について

※上記議案について理事 8 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 20 回 理事会 （平成 29 年 6 月 6 日）

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について

第 2 号議案 平成 28 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書並びに財産目録の承認について

第 3 号議案 諸規程の一部改正について

第 4 号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
報告事項 農地中間管理事業評価委員会において出された意見について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 6 名、出席監事数 3 名

第 21 回 理事会 （平成 29 年 6 月 21 日）

第 1 号議案 理事長の選定について

第 2 号議案 評議員選定委員（外部委員）の選任について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 8 名、出席監事数 3 名

決議の省略の方法による理事会 （平成 29 年 9 月 1 日）

第 1 号議案 農地中間管理事業規程の一部改正について

※上記議案について理事 9 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 22 回 理事会 (平成 29 年 11 月 6 日)

報告事項 平成 29 年度上半期における理事長の職務執行状況報告
について

平成 29 年度事業の中間報告について
財務の状況について

※上記報告事項について報告された。

出席理事数 8 名、出席監事数 3 名

決議の省略の方法による理事会 (平成 30 年 3 月 8 日)

第 1 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第 2 号議案 評議員会の決議事項について

※上記議案について理事 9 名の全員同意で可決する旨の
決議があったものとみなされた。

第 23 回 理事会 (平成 30 年 3 月 26 日)

第 1 号議案 平成 29 年度収支予算書の変更について

第 2 号議案 平成 30 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設
備投資の見込みについて

第 3 号議案 理事長の選定について

第 4 号議案 事務局長等の重要な職員の選任及び解任について

報告事項 平成 29 年度下半期における理事長の職務執行状況報告
について

平成 29 年度事業の実績見込みについて

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 8 名、出席監事数 1 名

(2) 評議員会

決議の省略の方法による評議員会 (平成 29 年 5 月 2 日)

第 1 号議案 理事及び監事の選任について

※上記議案について評議員 7 名の全員同意で可決する旨
の決議があったものとみなされた。

第 7 回 評議員会 (平成 29 年 6 月 21 日)

第 1 号議案 平成 28 年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び
財産目録の承認について

第 2 号議案 役員の選任について

報告事項 平成 28 年度事業報告について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席評議員数 5 名

決議の省略の方法による評議員会（平成 30 年 3 月 12 日）

第 1 号議案 理事の選任について

※上記議案について評議員 7 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

(3) 監査（平成 29 年 6 月 2 日）

平成 28 年度財務状況並びに業務執行状況について、公社監事(田上正英・松本和久・小柳倫太郎)による監査が実施された。